

# 清心会ニュース

がつごう  
4月号

## 今年度も宜しくお願い致します

平成26年度が始まりました。今年度も昨年度同様に清心会へのご理解とご協力を宜しくお願い致します。清心会は剣道の理念である「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」に則り、子どもたちへの指導を行ってまいります。

さて、先の総会時に足捌きや素振りといった基礎稽古から防具を着けた基本稽古への移行のタイミングが分かりづらいというご指摘を頂きました。これについては、現在、執行部で基準を明示出来る様、準備を進めております。その基準の一部と致しましては、剣道の稽古は学校教育の様に、学年の進行と共に内容が定められるものではなく、剣道を始めた時期や技量によっても多少のズレは出てまいります。基礎稽古を疎かにすると、その後の稽古に悪影響を及ぼしたり、最悪の場合、怪我に繋がることもあります。清心会では、礼儀作法や発声、素振りや足捌き等を総合的に勘案し、基本的には会長から保護者の皆様にお声を掛けさせて頂きますので、予めお知り置きください。尚、大会への派遣時も同様とさせて頂きます。

## ☆ 新たな新しい1年 ☆

桜の花が咲いて、あっという間に散ってしまいました。4月は言うまでもなく、新しい学年が始まる時です。少しずつでいいので、3月までの自分を超えられるように練習を積んでいきましょう。剣道だけではなく、勉強も同じです。そして、今日は少し寒いですが、だんだんと暑くなってくるので、剣道に来るときはお茶を持ってくるようにしましょう。